



- 日本人旅行者の宿泊統計(3月まで)
- ブダペスト・カードの特典
- ブダペスト ヴェリ・ベイ温泉追加情報
- ブダペスト・ガイド 2011 発行
- 【コラム】アッグテレク鍾乳洞 2 時間コース体験記

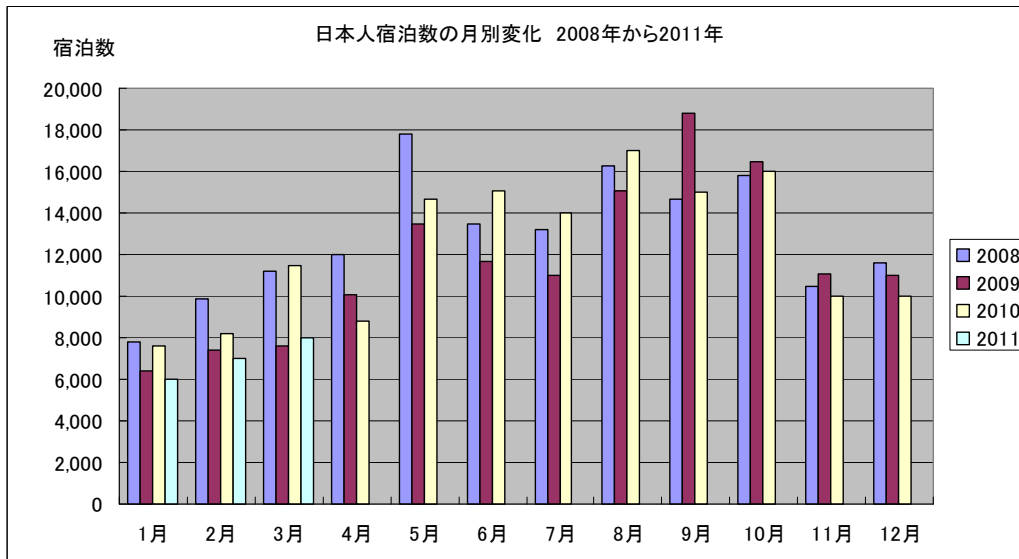
日本人旅行者の宿泊統計(3月まで)

ハンガリー国立中央統計局はこのたび 2011 年 3 月までの宿泊統計を発表しました。

この統計値によると、1 月から 3 月までの日本人宿泊数の累計は 21,000 泊で、前年に比べ 18.5%の減少でした。一方、外国人宿泊数は、1,404,00 泊で 6.7%の増加でした。また、この時期の中国人は 15,000 泊 (+87.4%)、韓国人は 11,000 泊 (+30.8%)でした。

月	日本人		外国人	
	泊	%	泊	%
1 月	6,000	-	428,000	-
2 月	7,000	-9.3	402,000	10.6
3 月	8,000	-26.1	580,000	3.9
1-3 月	21,000	-18.5	1,404,000	6.7

次の図は、2008 年からの月別の日本人宿泊数の推移を示しています。



ブダペスト・カードの特典

206 号でブダペスト・カードのパワーアップについてご紹介しましたが、今回は、主な特典とその割引率をご案内します。

なお、割引特典のあるレストランやカフェもありますが、詳しくはブダペスト・カードのガイドブックを参照してください。

ブダペスト・カードの主な特典(割引率%)

アトラクション	ホームページ	割引
ブダペスト交通局 地下鉄、バス、トラム、トロリーバス	www.bkv.hu	100
ハンガリー鉄道 リスト・フェレンツ空港駅-西駅間	www.mav-start.hu	20
国立西洋美術館	www.szepmuveszti.hu	100
国立民族学博物館	www.neprajz.hu	100
市立ブダペスト歴史博物館	www.btm.hu	100
徒歩ツアー・ブダ	www.budapest-tours.hu	100
徒歩ツアー・ペスト	www.budapest-tours.hu	100
Absolute 徒歩ツアー	www.absolutetours.hu	50
セグウェイ市内ツアー	www.citysegwaytours.com	30
イエローゼブラ自転車レンタル及びツアー	www.yellowzebrabikes.com	50
クルーズ船 Duna Corso、ブダペスト-ウィーン水中翼船	www.mahart.info	30
クルーズ船 Duna-Legenda イブニングツアー	www.legenda.hu	20
クルーズ船 Duna-Bella 2 時間ツアー	www.legenda.hu	20
クルーズ船 Duna-Bella 1 時間ツアー	www.legenda.hu	30
市内ツアー-Hop on Hop off	www.citytour.hu	10
Hop on Hop off 市内観光ツアー	www.programcentrum.hu	20
水陸市内観光 RiverRide ツアー	www.riverride.com	10
聖イシュトヴァーン大聖堂展望台及び宝物館	www.basilica.hu	20
オペラ座ツアー	www.operavisit.hu	20
パール谷鍾乳洞 Pál-Völgy	www.palvolgybarlang.hu	50
セムレー・ヘジ鍾乳洞 Szemlő-Hegy	www.szemlohegyi.hu	50
鉄道歴史公園	www.vasuttortenetipark.hu	60
国立サーカス	www.fnc.hu	30
ブダ城地下迷宮	www.labirintus.com	20
市立動物園	www.zoobudapest.com	20
博物館船 Kossuth	www.venhajo-ettrem.hu	100
リスト記念館	www.lisztmuseum.hu	50
音楽史博物館	www.zti.hu/museum	50
国立博物館	www.mnm.hu	20
国立自然史博物館	www.nttm.hu	50
銅像公園 Memento Park	www.mementopark.hu	40
ブダ城ハウス・オブ・ハンガリアン・ワインズ・	www.magyarborokhaza.com	20
恐怖の館	www.terrorhaza.hu	20
ブダペスト夏祭り公演	www.szabadter.hu	20
国立舞踊劇場	www.tancszinhaz.hu	20
ダニューブ・コンサート、民族舞踊公演、オルガンコンサート	www.ticket.info.hu	10
オペレッタ・ボート	www.operetthajo.hu	10
ゲッレルルト、キライー、ルカーチ、ルダシュ、セーチェーニ温泉	www.budapestgyogyfurdoi.hu	20
ヴェリ・ベイ温泉	www.velibejfurdo.hu	30
Sixt レンタカー	www.sixt.hu	30

ブダペスト ヴェリ・ベイ温泉追加情報

204 号でご案内したブダペスト Veli Bej(ヴェリ・ベイ)温泉は、6 月 1 日現在試験営業中で、車寄せや入口部分の整備の完了を待ち、6 月中旬をめどに正式開業します。

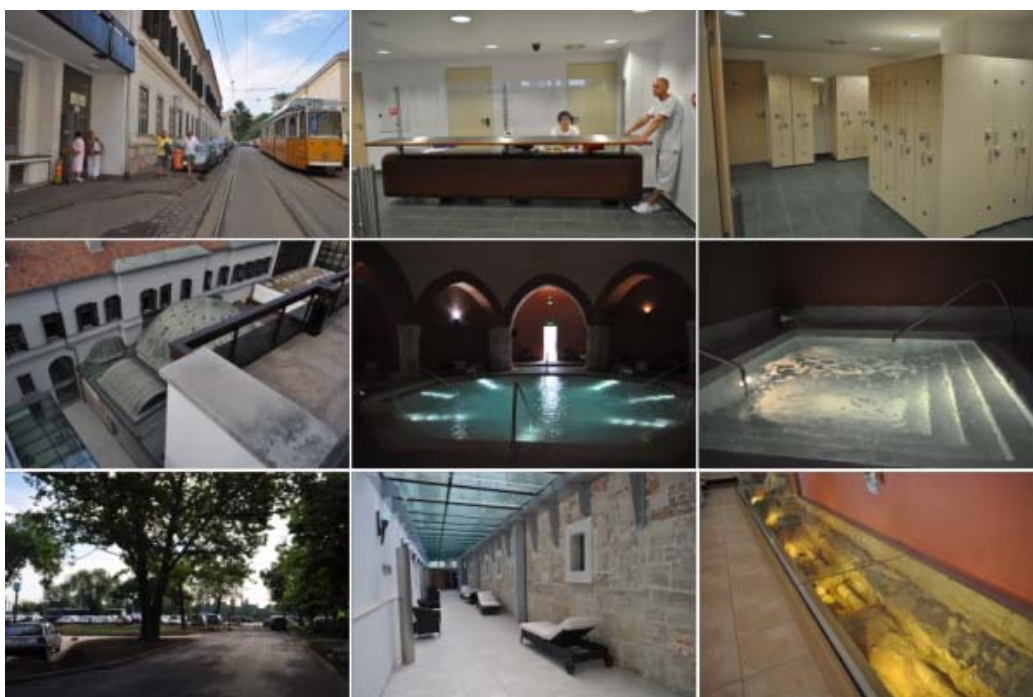
現在の入口は、ルカーチ温泉と同じトラム 17 番の通る Frankel Leó 通りに面しており Budai Irgalmasrendi Kórház 病院の入口から入ります。受付は地下 1 回部分にあります。

試験営業中の営業時間と料金

- 営業時間:毎日 6 時から 12 時までと 15 時から 21 時まで。入場はそれぞれの終了時刻の 1 時間前まで。
- 料金:1,000HUF

正式開業時の入口は、ドナウ沿いの Zsigmond köz に面しており、ガラス張りの近代的なフォームで迷うことなく見つかります。

正式開業時の営業時間は 6 時から 21 時まで(入場は 20 時まで)。



ヴェリ・ベイ温泉

- 1 段目: Frankel Leó 通りに面した現在の入口、地下1階の受付、更衣室
- 2 段目: 病院の中庭にある温泉ドーム、ドーム下の主浴槽、複数ある温度の異なる浴槽
- 3 段目: ドナウに面した入口部分、温泉の回廊、建築当時の遺構(送水パイプ)

ブダペスト・ガイド 2011 発行

ブダペスト観光局はこの度 2011 年版のブダペスト・ガイドを発行しました。

このガイドブックは旅行者向け一般情報を始め、見どころや温泉、レストランなどの情報を掲載した約 100 ページの小冊子で、現在は英語版だけですが、今後他言語版の発行も計画されていて、Tourinform などで無料配布中です。

3 / 7

政観ニューズレター 6 月 8 日 208 号 ハンガリー政府観光局
108-0073 東京都港区三田 2-17-14 NS 三田ビル ハンガリー大使館横 03-3798-8870



また、同時にブダペスト観光局の公式ホームページもリニューアルされました。

<http://www.budapestinfo.hu/> (英語)

【コラム】アッグテレク鍾乳洞 2 時間コース体験記

つい最近世界遺産アッグテレク鍾乳洞 Voros-tó 2 時間コースを体験された中西ゆみ さん
にお願いし、まだ日本ではあまり知られていないこのコースの体験をレポートしていただき
ました。10 個のサバイバルハンガリー語を使っのハンガリー大冒険も大変参考になると
思います。

ガイドブックとハンガリー語フレーズメモを置き忘れ大冒険へ

ハンガリーから、今朝帰ってきました。たった 8 日間でしたがたくさんのハンガリーの人
たちに助けられ、ハンガリーの文化を見たり聞いたりしてきました。

実は、ウィーンから列車でブダペストに行くときに、ガイドブックとハンガリー語のフレーズ
が書いてある本を駅に置き忘れてしまいました。

乗るはずのレールジェットがキャンセルになり、インフォメーションに行っ、聞いたり、且
那に報告したり、西駅に移動したりしている間のどこかで置き忘れてしまったのです。突然
ハンガリー旅行がハンガリー大冒険へと変わってしまいました。

ブダペストでミシュコルツまでの座席指定を取るところから大変でした。ミシュコルツでは、
インフォで教えてもらった路面電車の駅がホテルの最寄り駅の一つ先の駅だったり色々あ
りましたが、その度に、つたないハンガリー語のセンテンスと親切なハンガリーの人たちに
助けられました。私の代わりに、ハンガリー語で、座席指定の交渉をしてくれた男の人。トラ
ムに乗った人たちが、私の持っている駅の名前がおかしいことに気づき、「風呂に入りたい
のか？」と聞いてきて、「違う、ホテルだ。」と答えると、みんな一斉に、一つ手前の駅で「降り
ろ降りろ」と言ってくれて、訳の分からぬまま降りた我々をホテルまで案内してくれたりもし
ました。その他にも、たくさんたくさん親切を受けました。

たくさんの情報をいただいたアッグテレクの鍾乳洞の 2 時間ツアーは、無事に参加して、
ブダペストに戻ることができました。バスの乗り換えも見事に成功できました。ミシュコルツま
での大冒険と共に達成感があってよかったのですが、ブダペストからのバスの往復が一番
簡単だったのね？と苦笑いです。しかし、この大冒険がたくさんの親切なハンガリーの人た
ちと出会うチャンスを与えてくれたので、旅の一番のハイライトだったと思います。

ミシュコルツからアッグテレクへ

ミシュコルツ バスステーションは大変大きくバス停を探すのに時間がかかりました。

色々な人に、聞き歩きました。Kazincbarcika 行きのバス停は 11 番です。(大きな固定の看
板がありましたのでいつも 11 番から出ると思われます)

Kazincbarcika の乗り換えバスが止まった目の前に Josvafo 行きのバスが止まっていま
した。観光バス型のバスで、目立ちました。運転手さんには、「Voros-to barlang ラ セルトネー
ク メンニ」ですぐにわかってもらえました。

ブダペストからの時刻表のバス停名を見ながら、停まるボタンを押しました。

Voros-to barlang に着いたら教えてくださいのフレーズは、本を無くしたので言えません。Voros-to barlang の停留所を降りると、すぐ右側に駐車場や建物が見えるので、迷いません。

Voros-to 2 時間コース

私は、海外の鍾乳洞は初めてです。日本では、奥多摩の鍾乳洞の行った覚えがあります。秋芳台は行ったと思うのですが、洞窟の中の記憶がありません。

アッグテレクの鍾乳洞は、奥多摩のものに比べて遙かに巨大でした。

人工の長い長い階段を下りると洞窟に到着します。洞窟の道は、車いすでも通れるくらいの広さで、高い天井です。鍾乳石や石筍が色々な形に見立てられていて、それをガイドが早口で説明します。説明ポイントが決まっているようです。私は、内容は分からなかったのですが、周りにいたハンガリーの方たちが、時々英単語で教えてくださいるので、助かりました。入口でいただいた英語の説明書にも書いてありました。興味深く見て歩きました。タコ、ハーブ、ドラゴン、お城などもありました。

しかし、説明が長くて、「先に行きたいなあ」と思う所もありました。途中で、かなり高い山登りの部分があって、登れる人たちだけ頂上まで登ってきました。もちろん登りましたよ。

「長いねえ。」なんてアメリカから来た人と話ながら、登りました。景色が変化しておもしろかったですよ。上から見下ろす景色もよかったです。

ツアーの後半、巨大なホールのような所では、一度真っ暗にした後、音楽と共にスポットライトを移動させて、鍾乳石を浮かび上がらせていて、美しかったです。2 曲目に流れた曲は、「HOME」をテーマにしているようで、男性の歌手が歌っていました。ハンガリーのカップル達がみんな抱き合っただけ聞いていました。広いホールに響きわたる声は、魅力的で涙が出そうになりました。

土曜日だったので、何組もの団体が時間をずらして出発していました。中には一人一人が懐中電灯を持っている団体もいて、「電気を消して歩いているのかなあ？それもおもしろそうだなあ！」と思いました。一般の観光客には、10:00 12:00・・・と出発時間が決まっていますが、それ以外に予約している団体がたくさんあるようです。気がついただけでも 5 団体ぐらいありました。

色々調べていただいて、時間を掛けて行ってよかったなあと思いました。英語の説明書をツアーの前に読んでおけば、もっと楽しめたと思います。お昼時だったので、飢餓状態の解決と、周りの散歩に時間を使って、パンフは後回しにしてみました。反省反省。

出口から Josvafo のバス停へ

出口から右へ向かって歩き始め、大きなカーブ通りに進みます。しばらくすると、左右に道が分かれます。左に向かいます。google earth の拡大写真をプリントして持って行きました。

家が見えてきて、道がぶつかったところで右に曲がると、すぐに停留所です。売店の反対側、小さいカフェ側のバス停から乗ります。ブダペストから来たバスが奥に駐車していました。

初めてで、先が読めなかったので急ぎ足で歩き、10分ぐらいでバス停に着きました。バス出発までゆとりがありました。

Kazincbarcika の乗り換えは、同じ側の一番前の停留所がミシュコルツ 行きでした。

10 個のサバイバルハンガリー語で町歩き

ハンガリーの交通システムは素晴らしいですね。ブダペストの路面電車は本当に便利に使いましたし、バスもほとんどオンタイムでした。ブダペストでは、なるべく地下鉄を使わずに、路面電車を使いました。移動手段が町観光になります。特に夜は、ナイトクルーズではなく、ナイト路面電車。ドナウ両岸と橋を通っている路線を使って、1周できます。

安上がりですね。それに、乗り遅れても、次がすぐに来ます。

町歩きでは、サバイバルなハンガリー語が大変役立ちました。私が覚えていたのは、次の文だけですが、十分サバイバルできました。ハンガリー語で言い始めると、たとえ目的語が英単語(ステーション・スーパーマーケットなど)でもわかってもらえました。

- ・ エルネーゼーシュトウ「すいません」
- ・ ホル バン〜「〜はどこですか？」
- ・ ……ラ(レ)セルトネーク メンニ「…へ行きたいのですが」
- ・ クスヌム「ありがとう」
- ・ シーベシェン「どういたしまして」
- ・ セルトネーク ケールニ エストウ (アストウ)「これ(あれ)が欲しいのですが」
- ・ ケーレク(ケートウ)イェジェット……レ「…までの切符を(2枚)ください」
- ・ ベセール アンゴルル?「英語を話しますか?」
- ・ ヨー ナポト(レゲルト) キバーノク「こんにちは(おはようございます)」
- ・ メンニベ ケルル?「いくらですか?」

アハハ! 10 個で乗り切るサバイバルハンガリーツアーですね。

アッグテレクの鍾乳洞、リストやバルトークの博物館、プスタツァー古い農家の暮らし見学、美しい町並みや夜景、便利な路面電車やバス。

100 フォリントで最高のオペラが楽しめること。などなど、素晴らしいです。そしてそれらの観光を通して、ハンガリーの人たちが自らのアイデンティティを誇りに思い大切にしていることが感じられました。

こんな私を温かく迎え、色々助けてくれたハンガリーの人たちにもう一度感謝します。有り難うございます。